

令和6年度

産学官交流ミーティング

兵庫県内の大学・高専、公設試と企業をつなげ、
イノベーションの創出に貢献

参加料
無料

開催日時

		受付開始	講演・交流会
セッション1	12月10日(火)	9:30	10:00~11:40
セッション2	12月10日(火)	13:30	14:00~16:00
セッション3	12月12日(木)	9:30	10:00~12:00
セッション4	12月18日(水)	13:30	14:00~16:00

会場

神戸商工会議所会館3F / 第1~3会議室（受付：第3会議室）

開催趣旨

産業界と大学・高専、公設試験研究機関との連携強化をはかり、イノベーション創出に貢献することを目的に、兵庫県および近隣地域の産業活性化や新産業育成につながるテーマを取り上げた講演会を開催します。当日は、講演者が最新の研究内容をご紹介します後、講演者との交流の場も設けております。この機会に是非ご参加ください。

スケジュール

令和6年12月10日 火

セッション1 10:00~11:40

10:00~10:20

S1-1

「材料に機能を付加していくと『おもしろい分離技術』になってくる!？」

複合・新機能材料

甲南大学 教授 岩月 聡史 氏

異なる機能を複合的に導入した『ハイブリッド機能分離材料』を開発しています。植物や人体に有害なホウ素、特に分離・回収が難しい水溶性ホウ素の分離技術を例として、その分子設計コンセプトと技術展望について紹介します。

10:20~10:40

S1-2

「水面下地形の簡易的計測方法について」

深浅測量、空間情報

明石工業高等専門学校 講師 生田 麻実 氏

8ha程度の人工海浜を対象地とし、魚群探知ソナーを用いて浅瀬部の海底地形を簡易的に測量する方法について実用性を検証中です。季節毎の海底地形の変化を測定することによって、対象地内の地形変化および砂の移動傾向を把握し、砂の供給による海浜維持管理に寄与することを目的としています。

10:40~10:50

休憩

10:50~11:40

講演者との交流(マッチング)

令和6年12月10日 火

セッション2 14:00~16:00

14:00~14:20

S2-1

「広域での迅速な作業を可能とするVTOLDローンの研究開発」

DX(ICT・ロボット)

航空・宇宙

神戸大学 教授 浦久保 孝光 氏

VTOLDローンは、飛行モードの切替によって垂直離着陸と長距離高速飛行を両立し、広域での迅速な情報収集や物資輸送を行うことができます。この種のローンの開発動向や、講演者が進める飛行制御技術、自律化技術の研究について紹介します。

14:20~14:40

S2-2

「接着剤を使用しない美しい樹脂接合技術と接合部の非破壊検査」

航空・宇宙

兵庫県立工業技術センター 課長 浜口 和也 氏

環境にやさしいレーザ樹脂溶着を紹介し、接合部の非破壊検査手法や、欠陥の発生状況などについて説明します。

14:40~15:00

S2-3

「脳波を使った非接触型インタフェースとその応用」

DX(ICT・ロボット)

健康・医療

兵庫県立大学 准教授 荒木 望 氏

近年、脳波はヘッドフォンのような簡単な装置を装着することで測定が可能となりつつあり、体の不自由な方でも手を使わずに操作できることから、福祉機器やゲームなどのエンターテインメント機器としての利用が期待されています。今回は脳波からヒトの運動意図や注視点を推定する手法やその応用に関する取り組みについてご紹介します。

15:00~15:10

休憩

15:10~16:00

講演者との交流(マッチング)

令和6年12月12日

木

セッション3

10:00~12:00

10:00~10:20

S3-1

「官能検査の機械化を目指した計測技術と機械学習によるヒトの知覚の予測」

DX(ICT・ロボット)

神戸大学 准教授 中本 裕之 氏

官能検査は、我々の五感をセンサとして活用し、多感覚を統合した知覚や認知によって製品の優劣などを評価しています。しかし、ヒトの感覚を用いるため、個人差や体調の影響を受けやすく、従来より官能検査の機械化が望まれてきました。本講演では、多感覚の代わりに計測技術を利用し、触覚を主体として、ヒトの知覚を機械学習によって予測する方法を紹介します。

10:20~10:40

S3-2

「AIによる画像外観検査システムの開発」

DX(ICT・ロボット)

兵庫県立大学 准教授 森本 雅和 氏

工場のオートメーション化が進む中、製品の外観検査については未だ検査員の目に頼っている現場が多くあります。我々は、既にいくつもの現場においてAI画像外観検査システムを導入していますので、その事例を紹介します。

10:40~11:00

S3-3

「『血管新生・血管再生』を調節する生体内現象の模倣」

健康・医療

神戸学院大学 特命教授 水谷 健一 氏

わたくしたちの研究室は、生体内における血管新生・老化現象を組織学的に解明する研究を推進し、脳および皮膚（毛包）組織で特徴的に観察される新規の血管新生・血管老化現象を発見しました。今後、この現象を模倣・応用した健康（食品や化粧品）・医療分野への展開を目指しています。

11:00~11:10

休憩

11:10~12:00

講演者との交流(マッチング)

令和6年12月18日

水

セッション4

14:00~16:00

14:00~14:20

S4-1

「液相プロセスによる電極触媒開発」

環境・水素等新エネルギー

神戸大学 講師 南本 大穂 氏

水素社会の実現に向けて、水電解への需要はますます高まっています。高効率な水電解システムの確立に向けては、高性能な電極開発が必要不可欠です。それに向けて我々は、室温水溶液中で無機材料合成が可能な液相析出法を用いて、高効率な水電解用電極触媒開発に取り組んでいます。講演では特にアルカリ水電解用の電極開発に関して、最近の成果を紹介します。

14:20~14:40

S4-2

「カーボンナノチューブを利用したレアメタルフリーの軽量熱発電素子」

環境・水素等新エネルギー

神戸大学 准教授 堀家 匠平 氏

IoTセンサの電源需要に対応すべく、軽量、長寿命、レアメタルフリーな環境発電素子を志向したカーボンナノチューブ熱電材料の研究開発について紹介します。高出力の熱電モジュールの試作とセンサへの給電実証についても紹介します。

14:40~15:00

S4-3

「液体水素冷却超電導発電機の開発と液体水素試験拠点の構築」

環境・水素等新エネルギー

関西学院大学 准教授 大屋 正義 氏

水素社会の実現に向けて液体水素の冷熱の有効活用が求められており、液体水素を冷媒とする超電導発電機の研究開発を行っています。本研究開発を次のステージに進めるため、神戸空港島における液体水素の研究・開発・教育拠点の構築の検討を開始しています。

15:00~15:10

休憩

15:10~16:00

講演者との交流(マッチング)

各講演会 定員：50名（※事前申込制）

申込締切：令和6年12月4日（水）

参加機関【50音順】

・明石工業高等専門学校 ・関西学院大学 ・甲南大学 ・神戸学院大学
・神戸大学 ・兵庫県立工業技術センター ・兵庫県立大学

申込方法

イベントの参加はこちらのフォームよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/90tv66QbVB>

※ご記入頂いた個人情報は、当ミーティングの運営に必要な事務業務や、今後当財団が主催または共催する事業（セミナー等）をご案内するためにご利用させていただきますが、それ以外の目的で利用することはありません。



アクセス

神戸商工会議所会館

〒650-0046

神戸市中央区港島中町6-1
神戸商工会議所会館3F

電車をご利用の場合

JR「三ノ宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、
神戸市営地下鉄「三宮駅」から
ポートライナーに乗り換えて10分。
「みなとじま駅」下車、南へ徒歩7分、
または「市民広場駅」下車、北へ徒歩5分。



お問合せ

事務局：公益財団法人 新産業創造研究機構 研究開発部門 武・小浜・小林
TEL：078-306-6804 e-mail：sangakukan@niro.or.jp